

受章

おめでとう

ございませす

平成23年秋の叙勲

平成23年秋の叙勲が内閣府から発表され、桜川市から1人の方が受章の榮譽を受けられました。



◆瑞宝単光章
中井良治さん
元 桜川市消防団副団長
(65歳・南飯田地区)

中井さんは、昭和43年4月に旧岩瀬町消防団に身を投じて以来、分団長、本部長、副団長などを歴任し、桜川市消防団となつてからも副団長な

どの要職に就き、通算42年を消防一筋に生き、郷土を災害から守るため尽力されてきました。同氏は郷土を愛する精神と豊富な体験を活かし、部下団員の統率に努めるとともに、団員の確保や処遇改善、消防施設の充実強化にも力を注いできました。同氏は、「今回の受章は誠に栄誉なことでは喜びに堪えませんが、これも偏に、苦楽を共にした同士と皆様方のご指導ご支援の賜であり、蔭ながら支えてくれた妻と共に心から感謝しております。」と、受章の喜びを述べました。

政 動 報

行 市 情

市固定資産評価審査委員会委員に3氏が選任

平成23年9月7日開会の第3回市議会定例会で、長塚直之氏、口町久氏、勝田愼氏が市固定資産評価審査委員会委員として選任されました。



委員 長塚直之氏
(真壁町酒寄地区)

■主な経歴
旧真壁町収納課長／同町建設課長／同町税務課長／同町水道課長／市固定資産評価審査委員会委員



委員 口町久氏
(門毛地区)

■主な経歴
旧岩瀬町住民課長／同町税務課長／桜川市岩瀬支所長／同建設部長／同会計管理者／市固定資産評価審査委員会委員



委員 勝田愼氏
(羽田地区)

■主な経歴
羽田区長



交通死亡事故
連続3000日
ゼロ達成

本市では、平成23年10月12日で交通死亡事故ゼロ3000日を達成しました。

これにより、茨城県交通死亡事故の抑止に顕著な功績のあった市町村として、茨城県交通対策協議会の橋本昌会長から11月8日、県庁で交通死亡事故連続ゼロ表彰を受賞しました。

これからも交通事故のない安全で住みよい社会の実現のため、市民の皆様のご協力をお願いいたします。市では今後、連続5000日の達成を目標に取り組んでまいります。



300日間交通死亡事故連続ゼロの表彰状を手にする中田市長(写真左)と交通担当の市民生活部 大川部長(写真右)